



# おにぎり通信

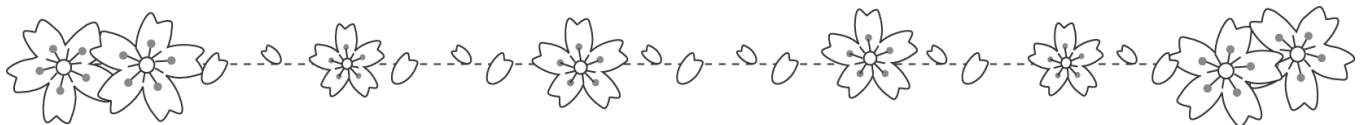
2017年3月18日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

明後日3月20日は「春分の日」です。一般的には昼と夜の長さがほぼ同じになる日とされています（実際には昼の方が夜より約14分長いそうです。）この日を過ぎると秋分までは昼の方が夜よりも長い時期になります。本格的な春到来です。

春といえば桜ですが、東京都千代田区の今年の開花予想日は3月22日、満開の予想日は4月1日だそうです。来週には桜が咲き始めるので、来週末から再来週には公園で花見を楽しむ人も多いかもかもしれませんね。

ちなみに花見の時期によく売られている3色（桜色・白色・緑色）の花見団子ですが、あれは庶民の花見の供として江戸時代からあるものです。桜色は桜を表して春の息吹を、白は雪で冬の名残を、緑はヨモギで夏への予兆を表現しています。



次回の福祉行動：3月21日(火) ※月曜日が祝日のため、火曜日になります。

東京駅丸の内南口地下に朝8時30分までに集合してください。（※集合

場所が北口から南口に変更となりました。ご注意ください。）

車輪の前に「おにぎり通信」を持った者が待機していますので、声をおかけください。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしよ  
最寄の福祉事務所ほか

ちゅうおうくふくしじむしよ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい  
中央区福祉事務所…中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

ちよだくふくしじむしよ ちよだくくだんみなみ かい  
千代田区福祉事務所…千代田区九段南1-2-1 3階

## ＜桜の代表 ソメイヨシノ＞

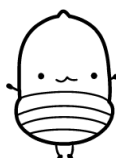
桜には野生・自生のものだけで100種程度、人工的に作られた園芸品種を含めると600種以上の品種が存在しますが、中で一番有名なのがソメイヨシノです。

このソメイヨシノは園芸品種の一つで、オオシマザクラとヤマザクラの交雑種になります。江戸時代中期-末期に園芸品種として確立したようです。

ソメイヨシノの名は江戸の染井村（現在の東京都豊島区駒込）にいた造園師や植木職人達によって育成されたことに由来します。初めは桜の名所として古来名高く西行法師の和歌にもたびたび詠まれた大和の吉野山（奈良県山岳部）にちなんで「吉野」「吉野桜」として売られ広まりました。しかし、1900年に上野公園の桜の調査によってヤマザクラとは異なる種であることが分かりました。「吉野」の名称のままでは吉野山に多いヤマザクラ（もともとの吉野桜）と混同される恐れがあるため、染井村の名を取り「染井吉野」（ソメイヨシノ）と命名したということです。

ソメイヨシノは葉より先に花が咲き開花が華やかであることや、成長が早く若木から花を咲かす特性が好まれ、明治以来徐々に広まりました。さらに、第二次世界大戦後、ソメイヨシノは爆発的な勢いで植樹され、日本でもっとも一般的な桜となりました。

ただ、ソメイヨシノは特定の病害に弱く、近年では戦後大量に植えられた多くのソメイヨシノが寿命を迎えています。そのソメイヨシノの植え替えとして、今ではジンダイアケボノ（神代曙）という種が好まれています。このジンダイアケボノはソメイヨシノに比べて花の色が濃く大輪で、病害にも強い品種です。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき  
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：080-7795-8535